



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2021～2022年度 RI会長 シェカール・メータ
RIテーマ 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

クラブテーマ「会員の健康と地域リーダーの育成、
そしてロータリーの基本、規律を大切に」

会長 米山晴敏 幹事 仲原実圭

第1486回例会 2021.10.15(金)雨

司会：田村康晃君
ロータリーソング「日も風も星も」指揮：原兄多君

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 米山晴敏君



先週は裾野RCとの合同例会が米山梅吉記念館で行われました。出席された皆さん、お疲れ様でした。私は記念館に行くとは凍とします。子供の頃から、米山梅吉公は長泉の偉人と教えられていたからです。今日は、梅吉公ともう一人のロータリー創設者と言われている、日本にロータリー運動をもたら

した福島喜三次公(キソジ)について少しお話します。福島公は1912年にダラスの三井物産子会社の支配人に就任しました。同社社長ドイツ人のウイリアムスがダラスRC会員になっていたため1915年にアディショナル正会員(職業分類同会社)としてダラスクラブ入会しました。ウイリアムが第一次世界大戦勃発でドイツに帰国したため、空きの席に福島公は日本人最初のロータリアンになりました、一方梅吉公は1917年政府派遣財政経済委員として渡米しました、1918年お正月に梅吉公はダラスの福島邸で過ごし、ロータリーの事を知ります。

1920年1月帰国した福島公はアダムス国際RC連合会長から日本にRCを設立してもらいたいという拡大特別代表の委任を受けて奔走しますが、チャーターメンバーの数を集めることが出来ず期限切れとなりました。次の新国際連合会長は再度福島公に日本ロータリー設立の委任状を送り、委任しました。福島公は、梅吉公に頼み込み、梅吉公は財界の面々に声をかけ1920年9月1日に設立準備委員会が開かれ24名のチャーターメンバーを集め、1921年4月1日に国際ロータリーに認証され、日本最初のロータリークラブが誕生しました。東京RCの誕生です。

初代会長米山梅吉、幹事福島キソジの28名で東京RCが設立されました。この時のほとんどの会員が財閥の大御所で占められており、戦前の日本ロータリーは功成り名遂げた財界人が入るクラブという錯覚を生み出すと共にクラブ奉仕活動を事務局員に任せるという、悪い習慣を日本全国に広げる原因を作り出してしまいました。

東京ロータリークラブ50年史に福島公が中心になって日本のロータリーを作っていたら日本のロータリーは全く違うものになっていただろうと記載されています。福島公は東

京RCの例会に2回出ただけで大阪に転勤になり退会しました、それから関西の財界がロータリークラブに関心を持ち、高まり、福島公を中心に設立準備会を10名で開き、1923年2月に大阪ロータリークラブが国際ロータリーに認証されました、初代会長に星野行則、幹事は福島キソジでした。この二人のロータリー創立者の評価は真逆です、福島公は国粋主義者になり、軍国主義的な思想に変わりロータリー活動に否定的になりました。本人が言ったのは『ロータリー運動のような全世界を友愛の心で結ぶなど甘い、ロータリーなどなくていい、過去の因縁があつて切れただけである』と言っています。(昭和11年に東京RCにpast service member資格として戻る)

反して梅吉公は国際主義者なのでロータリーを守ろうと奔走しました。日本人最初のロータリアンは福島キソジ公であることは間違いのないことではあるが、日本のロータリーの始祖は二人というのは歴史の実体から見て正当化されません。しかし、福島公はロータリアンの資格四種類の内、正会員・additional member・past service member・日本人のロータリアン第1号を独占していることは紛れもない事実です。

昭和10年ポールハリス来日、梅吉公と初会談。11年後、梅吉公は昭和21年4月28日下土狩別邸で78歳3カ月逝去。同年9月福島公65歳で逝去、翌年1月ポール・ハリス公は78歳で逝去、昭和21年4月から9ヶ月間で日本のロータリー始祖に関係した人が次々に逝去されました。この頃日本は太平洋戦争の真っ只中、当然軍部絶体の時期、RCは敵国のもの、梅吉公の葬儀の話は3年前に亡くなった、現在の所有者でそこに住んで居た人に聞きました。そのことは機会がありましたらお話しします。

最後に

今日からの卓話は委員会報告以外はパスト会長にお願いしてあります、20年30年のロータリアン経験からの話です、パスト会長の経験を自分の経験に役だて頂きたいと思えます。

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	30/32	93.75%	30/32	93.75%
今回	26/32	81.25%	会員総数	32名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

伊丹君、土屋(巧)君、中山君、野村君、山口(雅)君

(*出席免除会員の欠席者)

卓話

三島市福祉総務課 石井昌宏さん
(山本君のゲスト)

日赤有功会三島市支会について

有功会は、日本赤十字社へ20万円以上のご寄付をいただいた方により結成した組織で、赤十字事業の普及推進に努め、会員の協調をはかっています。なお、有功会三島市支会では、年会費10,000円(県支部年会費3,000円を含む)中から以下の事業を実施しています。

○主な事業

・高齢者福祉事業として、市内の特別養護老人ホームに車いすを贈呈。

(市内7施設に隔年で贈呈:令和元年度3施設、令和2年度4施設)

・青少年赤十字(JRC)加盟校である市内の8小中学校(小学校1校、中学校7校)へ、1校につき2万円の助成金を贈呈。

各学校では、清掃活動、エコキャップ運動、緑化推進運動などを実施。



○設立年月日

昭和54年5月8日(静岡県有功会は昭和43年11月に結成)

○会員数 22名(令和3年4月1現在)

○会長 山本 良一



スマイルボックス

山本良一君:本日の卓話は「日本赤十字の活動」について、三島市福祉総務課の石井昌宏さんをお願いしております。私の話より、皆様のためになります。よろしく申し上げます。

山田定男君:釣りの時期になりました。タチウオは素手で触れることのないように!指が切れていたいいたい!皆でワイワイ行きたいですね。

加藤正幸君:秋のビッグセール10/19(火)~10/23(土)までやります。今回チラシも大きくなりました。是非ご利用ください。店で女の子がお待ちしております。

岡良森君:外国人向け日本語の先生になるための講習を、毎週金曜日に受講しています。野村さんも一緒です。孫に言葉を教えるときに活用できそうです。

川村結里子君:三島バルよろしくお願いたします!10周年!11/1~7開催です。ご参加お待ちしております。

仲原実圭君:先週の裾野ロータリークラブとの合同例会、米山記念館での解説とても勉強になりました。米山さんあだ名はハチハチとの事です。スマイルします。

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

石井昌宏さん(山本君のゲスト)

おめでとう

入会記念日 10月26日 田村康晃君
11月4日 大村典央君



委員会報告

親睦活動委員会 委員長 原兄多君

16日の合同奉仕週間の奉仕作業について、9時45分現地集合です。

ゴミ拾いおよび除草・種まきを行います。作業のできる格好で集合してください。